

公益社団法人 日本水産学会
平成 27 年度第 2 回理事会議事録

- 1 開催された日時 平成 27 年 3 月 27 日(金) 15 時 07 分～17 時 03 分
- 2 開催された場所 国立大学法人東京海洋大学品川キャンパス
7 号館多目的研修室(東京都港区港南 4-5-7)
- 3 理事総数及び定足数
総数 17 名、定足数 9 名
- 4 出席理事数 16 名
(本人出席) 吾妻行雄、荒井克俊、荒井修亮、飯田貴次、金子豊二、
木島明博、嵯峨直恆、東海 正、時村宗春、松山倫也
山下 洋、渡邊良朗、渡部終五
(途中出席) 古谷 研(春季大会委員長の挨拶の後の 15 時 14 分に着席)
青海忠久(報告事項 その他確認事項の平成 27 年度定時社員総会資料の確認中
の 16 時 20 分に着席)
(途中退室) 香川浩彦(報告事項 その他確認事項の平成 27 年度定時社員総会資料確認中の
16 時 08 分～16 時 10 分まで退席)
(監事出席) 青木一郎、瀬川 進
(幹事出席) 遠藤英明、田代有里、石田真巳、鈴木美和、塩出大輔、久田孝
(オブザーバー) 伊藤文成(理事候補者)、大越和加(理事候補者)、佐竹幹雄(理事候補者)、
荒川久幸(総務幹事候補者)、鈴木直樹(庶務幹事候補者)、二見邦彦(会計幹事
候補者)、有元貴文(平成 27 年度春季大会委員長、15 時 13 分に退席)
- 5 議 案
決議事項 第 1 号議案「理事の職務権限規程の一部改正」の件
第 2 号議案「関東支部支部長の交代」の件
第 3 号議案「入会承認」の件
第 4 号議案「正会員から学生会員へ会員資格変更の承認」の件

報告事項 平成 27 年度第 1 回理事会以降の職務執行の状況
その他
- 6 議事の経過及びその結果
(1) 平成 27 年度春季大会委員長の挨拶
渡部会長の挨拶の後、東京海洋大学 有元貴文大会実行委員長より挨拶があった。本大会で
は、事前登録参加者が 950 名であり、期間中の参加者は 1,200 名くらいを見込んでいるとの
報告があった。
(2) 定足数の確認等
渡部会長が定足数の充足を確認し、続いて本会議の議事進行について説明があった。
(3) 議案の審議状況及び議決結果等
定款の規定に基づき、渡部会長が議長となり、本会議の成立を宣言し、議案の審議に移っ
た。
(決議事項)
第 1 号議案 「理事の職務権限規程の一部改正」の件(別紙 1)
東海総務担当理事より、理事の職務権限規程の一部改正についての説明があった。審議の
結果、出席理事全員一致で原案通り可決した。

第 2 号議案 「関東支部支部長の交代」の件

東海総務担当理事より、関東支部長の異動による支部長交代の申し出について説明があった。審議の結果、関東支部長の交代を出席理事全員一致で可決した。

第 3 号議案 「入会承認」の件

審議の結果、出席理事全員一致で原案通り可決した。

第 4 号議案 「正会員から学生会員へ会員資格変更の承認」の件

審議の結果、出席理事全員一致で原案通り可決した。

(報告事項)

平成 27 年度第 1 回理事会以降の職務執行の状況

・総務関係

東海担当理事より次の報告があった。

1) 協賛の件(共催、協賛、後援の取り扱い申し合わせ 3)を適用)

第 60 回低温生物工学会大会

主催 低温生物工学会
協賛 日本農芸化学会 他 13 学会(予定)
日程 平成 27 年 5 月 30 日(土)
場所 東京工科大学八王子キャンパス(東京都八王子市)
希望 協賛
負担金 なし

第 55 回海中海底工学フォーラム

主催 海中海底工学フォーラム運営委員会
共催 東京大学生産技術研究所
協賛 日本船舶海洋工学会 他 6 団体
日程 平成 27 年 4 月 10 日(金)
場所 東京大学生産技術研究所(東京都目黒区)
希望 協賛
負担金 なし

2) 除名者及び資格喪失者(会費未納)の会費納入による退会者への変更

青木仁史(正会員、平成 22 年度除名)
渡邊 薫(正会員、平成 26 年度資格喪失)
陶 志華(外国会員、平成 26 年度資格喪失)

・企画広報関係

金子担当理事 特になし

・財務関係

渡邊担当理事 特になし

・編集関係

古谷担当理事より、平成 27 年 3 月 30 日(月)に編集委員会が開催予定であるとの報告があった。

・学会賞関係

荒井(克)担当理事より、平成 27 年 3 月 28 日(土)に開催される学会賞選考委員会において委員長ならびに副委員長を決定する予定であるとの報告があった。

・シンポジウム関係

松山担当理事より、平成 27 年 3 月 27 日(金)に開催されるシンポジウム企画委員会において、平成 28 年度春季大会において開催されるシンポジウム企画案 3 件について審議されるとの報告があった。

・出版関係

木島担当理事 特になし

・水産技術誌監修関係

時村担当理事より、第7巻2号は平成27年3月20日(金)に刊行され、1,500部を各機関へ配布予定であること、また、投稿要領等を確定したとの報告があった。

・国際交流関係

古谷担当理事より、平成27年3月29日(日)のアメリカ水産学会長講演ならびにイギリス諸島水産学会長講演の案内があった。

・水産教育関係

荒井(克)担当理事より、次の報告があった。

- 1) 平成27年3月31日(火)に水産教育推進委員会シンポジウムが開催される。
- 2) 水産教育推進委員会委員長が決定した。

・水産政策関係

山下担当理事より、平成27年3月31日(火)に水産政策委員会が開催予定であるとの報告があった。

・漁業・資源管理関係

渡邊担当理事より、平成27年3月27日(金)に開催された漁業懇話会委員会について次の報告があった。

- 1) 平成26年度事業報告および決算、平成27年度事業計画および予算が決定した。
- 2) 平成27年度は春と秋に講演会を開催することが決定した。
- 3) 成績優秀な学部学生を表彰する制度が提案され、具体化に向けて取り組むことが決まった。

・水産利用関係

渡部担当理事 特になし

・水産増殖関係

木島担当理事より、平成27年3月27日(金)に開催された水産増殖懇話会委員会について次の報告があった。

- 1) 新委員の紹介、平成26年度決算、平成27年度予算等の議論があった。
- 2) 平成27年度秋季大会会期中に開催する講演会の構成について議論が進んでいる。

・水圏環境関係

山下担当理事より、平成27年3月27日(金)に水産環境保全委員会が開催され、平成27年度秋季大会、及び平成28年度春季大会、それぞれの会期中に開催される水産環境保全委員会主催シンポジウムについて検討中であるとの報告があった。

・社会連携関係

嵯峨担当理事 特になし

・将来計画関係

古谷担当理事 日本水産学会85周年記念事業委員会(特別委員会)の報告と同じ

・男女共同参画関係

金子担当理事より、平成27年度春季大会参加者に男女共同参画のクリアファイルと男女共同参画実態調査アンケートの要約を配付するとの報告があった。

・北海道支部

嵯峨担当理事 特になし

・東北支部

吾妻担当理事 特になし

・関東支部

時村担当理事より、次の報告があった。

- 1) 都県の水産研究機関の研究ニーズに対応したシンポジウム等の開催については、平成 27 年 3 月 25 日(水)に開催されたキンメダイ WG において検討され、平成 27 年度 10 月末を目途に「キンメダイ」をテーマにして開催すること、及び大まかな内容及び発表者を決定した。正式には平成 27 年度の支部幹事会(6 月頃)で確定する予定である。
- 2) 水産学若手の会(特別委員会)への支援について
 - a) 平成 27 年度春季大会における水産学若手の会(特別委員会)主催イベント「展示参加企業によるプレゼンテーション」は平成 27 年 3 月 28 日(土)13-15 時に第 7 会場において開催されることとなった。
 - b) 「ナイトポスターセッション(1 drink 付)」は、平成 27 年度春季大会では開催しないこととなった。
 - c) 日本水産学会国際交流委員会と日本水産学会関東支部が講演者の招聘旅費を支援するミニシンポジウムが平成 27 年 3 月 31 日(火)に開催されることとなった。
- ・中部支部
飯田担当理事 特になし
- ・近畿支部
荒井(修)担当理事 特になし
- ・中国・四国支部
担当理事 欠席
- ・九州支部
香川担当理事より、平成 27 年 11 月 7 日(土)、8 日(日)に支部大会、例会、幹事会、若手の会、高校生による研究発表を開催することについて次回の幹事会で諮る予定であるとの報告があった。
- ・英文書籍監修委員会(特別委員会)
東海総務担当理事 特になし
- ・東日本大震災災害復興支援検討委員会(特別委員会)
渡部会長より、平成 27 年 3 月 27 日(金) 13 時 30 分より開催された委員会について、次の報告があった。
- 1) 関係機関及び委員会からの活動報告があった。
- 2) 平成 27 年度秋季大会前に行う理事会主催シンポジウムの構成の改訂案および概略およびプログラムのご案内への掲載時期について検討した。これらについては 6 月開催の理事会において諮る予定である。
また、木島理事より理事会主催シンポジウムの後援に沿岸環境関連学会連絡協議会が加わることの報告があった。
- ・水産学若手の会(特別委員会)
渡部会長 関東支部報告 2)と同じ
- ・日本水産学会 85 周年記念事業委員会(特別委員会)
渡部会長より、平成 27 年 3 月 27 日(金) 12 時より開催された第 5 回委員会について、次の報告があった。
- 1) 全体の予算計画を議論した。この内容については 6 月の理事会において諮る予定である。
- 2) 国際大会運営業者 2 社から見積もりが提出された。6 月の理事会において委託運営業者について諮る予定である。
- 3) 各委員会の活動を進めていくこととした。
- ・水産・海洋科学研究連絡協議会関係
東海総務担当理事より、次の報告があった。
- 1) 月刊「学術の動向」の 2015 年 8 月号の特集に、「東日本大震災からの水産業および関連沿岸社会・自然環境の復興・再生に向けて」が企画されているところである。
- 2) 次回の水産・海洋科学研究連絡協議会は平成 27 年 5 月に開催予定であり、今後の活動につい

て議論される予定である。

その他確認事項

・平成 27 年度定時社員総会資料の確認

東海総務担当理事及び渡邊財務担当理事より、平成 27 年度定時社員総会資料の説明があり、平成 26 年度事業報告及び会計報告並びに平成 27 年度事業計画を出席理事全員で確認した。

・委任状回収状況について

東海総務担当理事より、平成 27 年度社員総会の委任状の提出状況について現状が報告され、総会成立に向けて理事に対して回収の協力依頼があった。

本報告について以下の質疑応答があった。

時村理事「正会員をメーリングリストにすることは難しいのか。」

東海理事「お知らせメール(メールマガジン)のメーリングリストがあるが、受け取りを希望する会員に配信している。会員の3分の2程度に配信されている。」

時村理事「委任状の督促方法として、どれが有効であろうか。」

東海理事「お知らせメールでも配信しているが、あまり見ていないかもしれない。知り合いからのメール連絡の方が見ていただけると思われるので、ご協力をお願いしたい。」

・次回理事会の開催について

渡部会長より、次回第3回理事会は平成 27 年 3 月 29 日(日)16時45分から、国立大学法人東京海洋大学品川キャンパスで開催する予定である旨確認があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、17時03分、議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長(代表理事)及び監事は記名押印する。

平成 27 年 3 月 27 日

公益社団法人 日本水産学会

議長 会長(代表理事)

監事

監事